

促進協 ニュース

発行：座間市基地返還促進等市民連絡協議会 発行日：平成30年3月30日 事務局：座間市市長室渉外課 046-252-8307（直通）
http://www.city.zama.kanagawa.jp/

南関東防衛局と新たな覚書を締結

昨年7月、キャンプ座間における陸上自衛隊の一部使用について定められた覚書が見直されました。

昭和46年、キャンプ座間に陸上自衛隊の施設部隊が移駐することに伴い、当時の座間町と横浜防衛施設局との間で締結した覚書は、その締結から46年が経過し、この間、日本を取り巻く社会情勢や自衛隊に対する市民の意識は大きく変化してきました。一昨年には、座間駐屯地の改編計画が発表され、これをきっかけに平成28年度座間市議会第4回定例会において、「覚書の内容を精査し、今の時代にあった内容に見直してはどうか」という考えが一般質問で示されました。さらに、平成29年座間市議会第1回定例会では、「覚書の見直しと新たな覚書の締結を求める決議」が採択されました。この結果を受け、本市としてこの決議を尊重し、キャンプ座間に関する協議会において協議を重ねてきました。平成29年7月7日には、覚書の見直しに伴う調印式が執り行われ、座間市と南関東防衛局の間で新たな覚書が締結されました。



新たな覚書に署名した
遠藤座間市長（右）と堀地南関東防衛局長

第24回役員会・平成29年度第1回臨時総会を開催

本協議会の役員会と臨時総会を、座間市役所にて次のとおり開催しました。

【第24回役員会】平成29年6月26日

○報告事項

- (1) 「キャンプ座間に関する協議会」第19回幹事会について
- (2) 「キャンプ座間に関する協議会」第9回代表幹事会の開催について

○議題

平成29年度座間市基地返還促進等市民連絡協議会第1回臨時総会の開催について

【平成29年度第1回臨時総会】平成29年7月10日

○報告事項

- (1) 「キャンプ座間に関する協議会」第19回幹事会について
- (2) 「キャンプ座間に関する協議会」第9回代表幹事会について
- (3) 覚書の見直しに伴う調印式について

※キャンプ座間に関する協議会第19回幹事会・第9回代表幹事会の詳細については裏面参照



役員会の様子



臨時総会の様子

待望の新消防庁舎が完成！！

キャンプ座間一部返還地に、待望の新消防庁舎が完成しました。旧消防庁舎は昭和45年に建設され老朽化が進み、以前から庁舎の建替えが課題とされてきましたが、平成23年3月11日に発生した東日本大震災を受け、市の防災拠点となる消防庁舎の建設が急務となりました。平成24年1月には、「改訂キャンプ座間チャペル・ヒル住宅地区返還跡地利用構想」を策定し、新たに新消防庁舎建設を計画、平成28年から工事が始まり、本年2月13日より運用が開始されました。

庁舎内には、消防職員が勤務するスペースのほか、救急講習室や多目的会議室など市民が活用できる施設が設置されました。

4月1日から市民への貸出しが開始されます。ぜひ、自主防災組織等の活動にご活用ください。



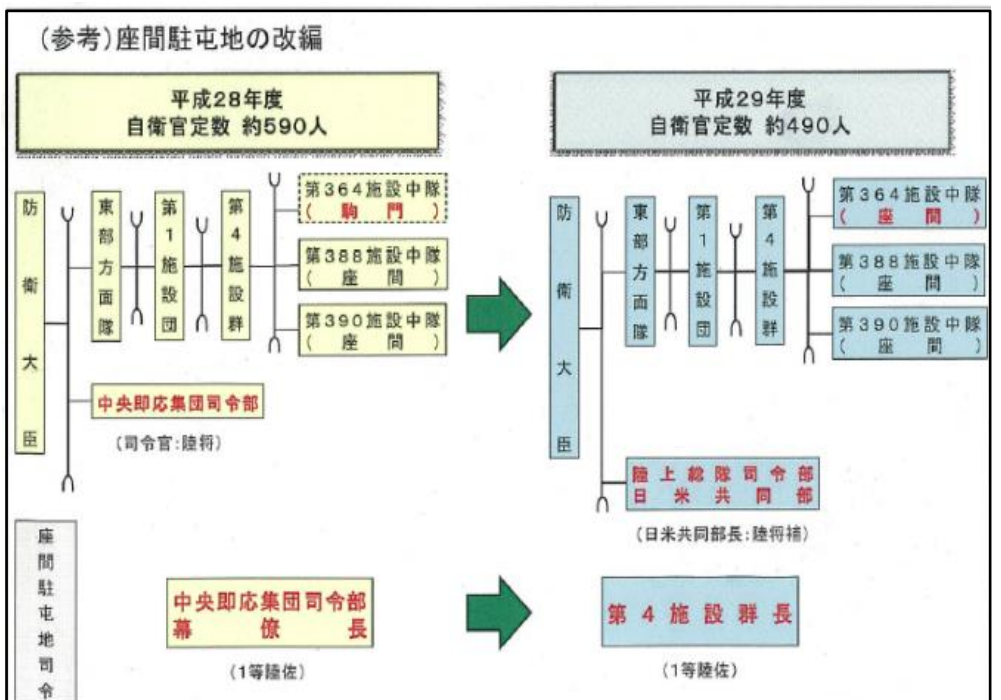
新消防庁舎（右）と市民が利用できる多目的会議室

座間駐屯地が改編

本年3月8日、防衛省南関東防衛局から、本年3月27日の座間駐屯地の改編について説明がありました。

【説明内容】

- ① 中央即応集団の廃止
- ② 陸上総隊司令部日米共同部の新編
- ③ 第4施設群第364施設中隊の移駐
- ④ 座間駐屯地司令の変更（中央即応集団の廃止に伴い、第4施設群長が座間駐屯地司令を兼務）



キャンプ座間に関する協議会報告

《第19回幹事会協議内容》

1 日時 平成29年6月21日（水） 10:00～11:00

2 場所 座間市役所 3階庁議室

3 出席者

(1) 南関東防衛局

鋤先企画部長、堀内管理部長、小長地方調整課長

(2) 座間市

小俣副市長、上沢市議会副議長、長本市基地返還促進等市民連絡協議会副会長、小林企画財政部長

(3) 神奈川県

谷川基地対策部長

4 会議の概要

(1) 第18回幹事会について

第18回幹事会の議事内容について確認を行った。

(2) 覚書の見直し案の協議について

事務局が作成した「覚書の履行状況及び見直しの方向性」について、確認を行った。

次に事務局は、覚書の見直しの方向性を踏まえ、作成した覚書の見直し案を提示した。

この提示された覚書見直し案に関して、本幹事会として「キャンプ座間内に自衛隊が駐屯していることを現実として受け止め、自衛隊の任務を理解しつつ、市域の発展のために自衛隊との共存を図ることが重要であり、引き続き在日米軍との交流を行っていくことも重要である」との認識が確認された。

更に座間市からは、「基地の整理、縮小、返還と負担軽減策等の推進を求めつつ、実態に沿った内容であると思う。これまで以上に、市と自衛隊及び在日米軍の良好な関係が今後も築かれ、共に地域の発展に資することを大いに期待する。」との発言があった。

南関東防衛局からは、「座間市の期待に同意するとともに、また、新たな覚書においても、これまでと同様、誠実に対応していく所存」との発言があった。

本幹事会としては、「覚書の履行状況及び見直しの方向性」及び覚書の見直し案について、了承したので、次回の代表幹事会において、「覚書の履行状況及び見直しの方向性」及び覚書の見直し案を諮ることとなった。

(3) その他の事項について

座間市から「キャンプ座間への弾薬輸送の状況について情報提供いただけることがあれば、ご教示いただきたい。また、弾薬の保管についても情報提供いただけることがあれば、ご教示いただきたい。」との質問があった。

南関東防衛局から、「キャンプ座間における弾薬の輸送、保管等の具体的な状況については、米軍の運用の詳細に係る事項であり、防衛省として承知していないが、米軍において適切に安全管理がなされていると承知している。なお、米軍からお伝えできる情報が得られた場合には、関係自治体に対して、速やかに情報を提供する。」との説明があった。

以上

《第9回代表幹事会協議内容》

1 日時 平成29年6月28日（水） 11:00～

2 場所 防衛省 D棟3階応接室

3 出席者

(1) 防衛省

深山地方協力局長、堀地南関東防衛局長

(2) 座間市

遠藤座間市長、京免座間市議会議長、菊地座間市基地返還促進等市民連絡協議会副会長

(3) 神奈川県

副知事代理 谷川神奈川県政策局基地対策部長

4 会議の概要

(1) 開会

(2) 議題

① キャンプ座間に関する協議会運営要領の改正

「キャンプ座間に関する協議会運営要領」の改正案について協議を行い、改正案どおり改正することとした。

② 第18回、19回幹事会における協議内容の報告

第18回、19回幹事会の協議内容を報告した。

③ 覚書の見直し案について

覚書の履行状況について、代表幹事会として確認した。

「覚書（案）」について、代表幹事会として改正を了承した。

座間市長から、「事務局が熟慮に熟慮を重ねながら座間市の意向をお汲み取りいただき、第1条では、座間市の基本姿勢である「キャンプ座間の整理、縮小、返還及び負担軽減策等の推進」を、また、新たな負担軽減策や地域コミュニティの醸成についても謳われた新たな覚書（案）を作り上げることができました。」との発言があった。

防衛省からは、「国としては、これまで以上に、座間市と自衛隊及び在日米軍の良好な関係が今後も築かれ、共に地域の発展に資することを期待するとともに、新たな覚書においても、これまでと同様、誠実に対応していく所存であり、第19回幹事会と同様に異議がない考えであります。」との発言があった。

更に「今回の覚書の改正に当たっては、座間市と南関東防衛局との間で十分に調整がなされたものと承知しております。このような前向きな覚書の改正は、全国的に見ても稀であり、感謝を申し上げます。」との発言があった。

(3) 閉会

以上